

平成25年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：技術支援担当
 内線：3777

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B32	産業技術総合センター事業運営費		一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費		
事業期間	平成15年度～	根拠法令				戦略項目	07	世界水準の中小企業	
						分野施策	030101	がんばる中小企業の支援	
1 事業概要			5 事業説明						
産業技術総合センターの基本機能である			(1) 事業内容						
① 中小企業の技術的な課題解決への支援			ア 事業費						
② 中小企業ニーズ、社会的ニーズに基づく研究開発を最大限に発揮することにより県内産業(主に製造業を中心とした中小企業)の技術力を強化し、その振興を図る。			(ア) 技術支援						
(1) 事業費 194,685千円			中小企業が単独で導入することが困難な高度な測定器や分析機器などの試験研究機器を整備し、中小企業の技術的課題解決を支援する。						
(2) 運営費 26,535千円			(イ) 情報・交流						
			・産業技術総合センターに蓄積されている技術的な知見の紹介や特許利用の促進。						
			・異業種交流、技術研究会などの企業間交流の推進。						
			・近隣の工業系公設試験研究機関とのネットワークによる広域支援の推進。						
			イ 運営費						
			(ア) 委員会						
			県内中小企業に対する技術支援施策に反映させるため、センター事業及び研究業務に関して、民間企業経営者や学識経験者等で構成する委員から幅広く意見を頂戴する。						
			(イ) 一般運営費						
			産業技術連携推進会議参加費、経常的事務経費など。						
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画						
(1) (県10/10)、((財)JKA2/3、県1/3)			ア 事業費						
(2) (県10/10)			(ア) 試験研究機器の整備(～12月)						
			(イ) 研究発表会の開催(10月)、北部地域技術交流会の開催(11月)など						
			イ 運営費						
			(ア) 運営委員会の開催(9月、3月)						
			(イ) 研究評価委員会の開催(5月、2月)						
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果						
地方交付税措置あり			試験研究機器を活用した技術支援件数(依頼試験・機器開放)						
産業技術総合センター費			平成23年度：26,750件 → 平成25年度：28,400件(目標)						
			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
			広域連携による支援機能強化						
			・TKF(東京都、千葉県、神奈川県、横浜市、埼玉県)、やRINGS(新潟県、群馬県、埼玉県)などの公設試験所ネットワークによる広域的な企業支援。						
			・(独)産業技術総合研究所や(独)理化学研究所など国立研究機関や工科系大学とのネットワークを活用した、企業の技術的課題解決機能の強化。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×77.4人=735,300千円									
予算額			財源内訳					一般財源	前年との対比
			使用料・手数料	財産収入	諸収入				
決定額	221,220	158,358	2,150	42,877			17,835	11,936	
前年額	209,284	154,004	1,750	31,589			21,941		